

令和4年度地域まちづくり交付金事業計画

(単位:円、かつこ内は事業主体)

体育協会事業 (体育協会)	430,000
学校体育施設開放運営委員会事業 (学校体育施設開放運営委員会)	230,000
つるうちキッズクラブ育成連絡協議会事業 (つるうちキッズクラブ育成連絡協議会)	395,000
青少年健全育成連絡協議会事業 (青少年健全育成連絡協議会)	150,000
弦打さわやか音楽会等生涯学習事業 (コミ協生涯学習部会)	150,000
クリーン高松推進事業 (衛生組合協議会)	207,000
校区自主防災訓練事業 (自主防災会連絡会)	370,000
地域防災推進事業 (コミ協防災部会)	216,000
社会福祉協議会事業 (社会福祉協議会)	450,000
保健委員会事業 (保健委員会)	110,000
保健福祉事業 (コミ協保健福祉部会)	300,000
敬老会事業 (自治会、コミ協)	1,330,000
つるうち夏・冬のまつり事業 (コミ協)	250,000
地域ふれあい交流事業 (ふれあい交流事業実行委員会)	520,000
地域広報紙発行・配布推進事業 (コミ協)	190,000
デジタル通信環境整備事業 (コミ協)	176,000

まちづくり交付金16事業に住みやすい弦打へ4年度

令和4年度弦打校区コミュニティ協議会「地域まちづくり交付金事業」には16の事業、547万4千円が計上されています。

主なものは「心豊かな人と文化を育むまちづくり」に135万円5千円を充て、運動会や各種スポーツ大会の開催やキッズクラブの活動を支援し、青少年の健全育成、

文化・芸術の振興を図る。環境・防災では「人と環境にやさしい安全で住みよいまちづくり」として、校区自主防災訓練や地区内河川の一斉清掃などに79万3千円。

「健やかにいきいきと暮らせるまちづくり」は219万円。うち敬老会事業には133万円です。自治会単位での開催を支援する。また、地区社協や



弦打校区コミュニティ協議会総会=6月27日

保健委員会事業などにも補助する。

そのほか、「つるうち夏・冬のまつり」、10月には「地域ふれあい交流事業文化祭」なども予定しています。

◆弦打校区コミュニティ協議会の構成団体などの代表者

(6月現在、敬称略)
弦打校区連合自治会会長 藤村芳信▽弦打地区社会福祉協議会会長 春田まゆみ▽弦打地区衛生組合協議会会長 磯村融卓▽弦打体育協会展長 大西輝清▽弦打地区民生委員児童委員協議会会長

■地域まちづくり交付金とは 高松市では、自主的・自立的に地域のまちづくりに取り組む地域コミュニティ協議会に対して、「地域まちづくり交付金」を交付しています。この交付金は、地域コミュニティ協議会が主体的に行うまちづくり活動を支援し、もって住民自治及び市民と行政との協働による地域みずからのまちづくりの推進に資することを目的としています。交付対象については、交付対象団体は、「地域コミュニティ協議会」です。

交付金額については 交付金額は、コミュニティ協議会の圏域人口等により算出した額を限度額とし、予算の範囲内で決定します。■地域コミュニティ協議会とは 市民が地域の個性を生かし、自主的・自立的に地域のまちづくりに取り組むため、その地域に住む人や団体などを構成員とし、一つの地域に一つに限り市長が認定する民主的に運営される組織です。(高松市HPより)

後藤正徳▽弦打校区青少年健全育成連絡協議会会長 大西輝清 つるうちキッズクラブ育成連絡協議会会長 漆原恭子▽弦打校区スポーツ少年団連絡協議会会長 松本友里香▽弦打地区保健委員会会長 川崎正視▽弦打校区交通安全母の会会長 川股清子▽弦打校区学校体育施設開放運営委員会会長 英和明▽弦打校区自主防災会連絡会会長 住谷篤志▽高松市消防団弦打分団分団長 川西裕幸▽高松北交通安全協会弦打校区代表 森常美▽弦打小学校P

T A会長 川股啓護▽弦打幼稚園 P T A会長 杉野真弓▽弦打保育所あゆみ会会長 三木千代 弦打遺族会会長 鈴木喜弘▽財団法人弦張教育振興財団理事長 住谷幸伸▽弦打地区地域安全推進委員協議会会長 菅田正美▽弦打校区国際交流協会会長 漆原恭子▽弦打青年会会長 赤松諭▽障がい者の会つるうち会長 岡崎隆▽弦打校区婦人会連合会会長 安井美恵子▽高松市赤十字奉仕団弦打分団分団長 住谷実花▽つるうち お助け隊長 後藤正徳